

いのちくらし 平和の願い まっすぐ届ける

まともな働き方のできない社会。ブラックな働き方、非正規労働。子どもをあずけて働きたくても保育園に入れないなど自分の経験から政治を変えたいというのが私の原点です。未来に希望を持ち、誰もが安心して暮らせる宇治市を。地域の声を届け、実現するためにがんばります。



41歳 子育て真最中

日本共産党 市議会議員候補

やまざき 区
山崎たすく

プロフィール

○現職 宇治市議会議員(1期)。市議会建設水道常任委員会副委員長。木幡小学校PTA会長。

宇治市の中学校給食の実現をめざす会事務局員。宇治自治体問題研究所運営委員。

○経歴 立命館大学法学部卒。競走馬育成会社、京都調理師専門学校、京都府(嘱託職員)に勤務。

高校時代はラグビー部に所属。【家族】妻と1男。【免許】調理師免許。

フェイスブック <https://jajp.facebook.com/yamazakitasuku>

山崎たすく



山崎たすく選挙事務所

宇治市六地蔵町並39-11 TEL 33-8876 FAX 33-8878

頒布責任者 上條亮一 宇治市宇治里尻17 印刷者 (有)ニュープリント 京都市右京区西京極堤下町12-2

証紙

あなたの願いこぞって日本共産党の7人へ!

安倍政権がすすめる消費税10%増税、国保料の都道府県「一元化」と引き上げ。市民生活へのダブルパンチに「これでは暮らしも営業も立ちゆかない」—悲鳴の声があがっています。宇治市の国保会計は、9年連続の黒字で13億円(18年度末時点)もの基金(貯金)があるのに、引き下げようとしません。全国知事会・全国市長会も求める1兆円の公費投入で1人3万円、基金(貯金)の活用でさらに引き下げをと日本共産党は提案しています。

決めるのは国民の声と世論です。日本共産党の躍進で、自民・公明に厳しい審判を下し、消費税増税ストップ、国保引き下げを実現させましょう。



北陸新幹線「延伸」に2兆円、歴史公園事業に88億円を投入

その一方で

自民・公明がすすめる2兆1000億円の北陸新幹線「延伸」計画。自然と環境破壊、通過する自治体への財政負担、奈良線など並行在来線の削減の危険など大問題が。

また、ごみ袋有料化、公共料金の相次ぐ値上げ、集会所削減、福祉サービスのカットの一方で、太閤堤跡歴史公園には88億円もつぎ込む宇治市政に怒りの声が噴出しています。

税金をムダづかいする一方で、市民負担を押し付ける議員か、ムダをただし市民の願いを実現する日本共産党か。選択の基準はハッキリしてきました。



宇治市議会での各党の態度は

	日本共産党	自民・公明	うじ未来 (国民民主)
88億円 歴史公園 事業	「太閤堤跡」史跡の保存だけに縮小・見直し ハコモノ建設予算削除の修正案を3度提出。予算・契約に反対。	民間事業者のハコモノ建設、運営の契約に賛成 市民請願に「市長の公約、やめる必要ない」(自民) 「バスは出発した」(公明)と反対。「宇治の成長戦略の大きな柱」「しっかりやってもらいたい」(うじ未来)と推進。	
ごみ袋 有料化 <small>例えば京都市の場合「燃やすごみ用」45㍑の袋が1枚45円です。</small>	「ごみ袋有料化」の中止を求める	市の方針に賛成 「ごみ袋有料化反対」の市民請願に「まだ決まっていない」と反対し、市民の願いを押しつぶす。	日本共産党議員 か

山崎たすくのお約束——88億円の歴史公園よりまず、くらし・子育て!

- 有料ごみ袋制導入中止・古紙回収報償金廃止反対
- 河川整備など防災、災害対策の充実
- 耐震化助成の拡充、住宅リフォーム助成実施
- 国保料の引き下げ、介護保険料・利用料の引き下げ
- 公共交通の充実で、交通弱者・買物弱者対策
- JR六地蔵駅のバリアフリー化
- 中学校給食の早期実施、保育所待機児童の解消
- 正社員が当たり前、ブラックな働き方、過労死をなくす

日本共産党を伸ばして、安倍政治にサヨナラを。9条改定ストップ! くらしに希望を!